

第67代会長：長 久 和 敬  
副 会 長：白 木 剛  
幹 事：村 上 淳 哉  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編 集 担 当：喜 多 美 仁

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

職業奉仕月間・追悼記念週間

本日のプログラム

新年交礼会

次回の予告

1月13日(火) 上期活動報告

前回例会の記録 2025.12.23(火) 会員卓話(竹内 良平 会員)

- 齊 唱 それでこそロータリー
- 司 会 山田 康彦 SAA
- ビジター なし
- ゲ ス ト なし
- メ ニ ュ ー お弁当
- 出 席 会員 52 名 出席 31 名 出席率 60.7%
- 出席率訂正 前週 72.5% 前々週 100%
- 欠 席 者 20 名  
上倉、池田、和泉、大野、岡田、奥田、小野寺、桑原、坂田、三瓶、中島、野田、東野、松前、真鍋、三津橋、村上(勝)、吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員
- 出席規定免除 1 名 内出席者 0 名
- メークアップ報告  
12月16日 大野、高橋(直)、堀江、村上、山田 各会員(名寄 RAC)
- ニコニコBOX  
◎ 竹内会員、卓話ありがとうございました  
長久会長、白木副会長、村上(淳)幹事、笠原委員長  
◎ 2 分の 1 が終わりました。来年もよろしくお願ひします  
長久会長

■ 会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長

今年度ではなく、今年最後の例会となりました。本日 19 回目の例会を重ねることが出来、大変嬉しく思います。これも会員皆様のご協力に依るものと心より感謝申し上げます。

困ったことに、この年の瀬になり会長挨拶のネタが尽きました。そんな訳で、内容は二の次、三の次とご容赦のほどお願いします。

変な話ですけど、私は原稿の下書きは鉛筆を使い書いています。2B から上の濃い目、ウイスキーもですが好きです。消しゴムは弟分のトンボ鉛筆社を愛用して、その消しクズ払いは手羽先みたいなのを想像してください。正確に何と言うのでしょうか。学生の時に購入して以来三位一体として活躍しています。

鉛筆削り器は小学校入学の時に贈られた MAX PS-D を、今でもガリガリと回して使い、60 年以上の現役選手

です。ではシャーペンではどうかと言うと、今一つ気が入らないし、ボールペンは間違えると線が引かれ、広告の裏面とはいえシミが広がるように汚くなり意欲を萎えさせます。

オタクといかないまでもソコソコ拘りはあります。パソコンではどうかと言うと、原稿用紙の補足的、プラス喜多印刷所様宛てのメールが 9 割方と活用度は低く、紙でないと安心とかではなく信用しない古いタイプの人間なのです。

ノーベル文学賞候補に度々出ても、予想を裏切り、期待を裏切らない村上春樹さんの本を時々読んでいます。春樹さんも鉛筆派でして、軟らか目ではないけど、HB を仕事前に 10 本ほど削り取り掛かるそうです。出来上がった原稿は清書して渡すそうです。

まだ読んだことはありませんが、「ノルウェイの森」はギリシャかイタリアのそこら辺で書かれ、清書した生原稿をロンドンで担当編集者に渡すのに盗まれないようにと手荷物用バックを肌身離さず、初めてのお使いのように緊張したそうです。ということで、今もスタイルを変えずカリカリ音を立てて準備しているのでしょうか。

あのノーベル文学賞は公正的ではないけれど、公平的に万遍なく世界地域にあるサイクルを持って荣誉が降臨するようなので、春樹さんには長生きしてほしいです。文学賞は運が良ければ息をすればいつの日か回って来るとは違っても決して異議を唱えない。これって、イグノーベル賞と錯覚するのがお作法で、二度目は決して無いのですから。失礼、三年連続受賞の大天才、ジョン・バード・スリルと、あのキュリー夫人がいました。取り留めのない話、笑ってください。

■ 幹事報告 村上 淳哉 幹事

今後の日程について

- 12月30日(火)「休会日」
- 1月6日(火)17時15分 「第8回理事・役員会」  
18時 「新年交礼会」
- 1月13日(火)12時30分 「上期活動報告」
- 1月20日(火)12時30分 「第4回クラブフォーラム  
(職業奉仕担当)」
- 1月27日(火)17時15分 「第9回理事・役員会」  
18時 「夜間例会」

## ■会員卓話「正直、お前誰やねん??」

竹内 良平 会員

改めまして皆さんこんにちは。

- 奥田民生：歌手
- 渡辺 徹：俳優
- 井端弘和：プロ野球

この3人に共通点があります。皆さんわかりますか。それは全員誕生日が同じということです。全員5月12日生まれ。そして今から44年前に、この3人と同じ5月12日に1人の男がこの名寄の地で初声をあげます。その男こそがわたくし「竹内良平」です。

皆さん挨拶が遅れました。本日卓話を担当させていただき竹内です。どうか、よろしくお願ひいたします。

本日のお話をさせていただく内容は、自分の父親である「竹内利行」のことは皆さんよくご存知だとは思いますが、この「竹内良平」については、『正直、お前誰やねん??』っていうのが本音だと思うんです。

なので、今回は幼少期から、大人になって竹内電建に入るまでをストーリー形式で皆さんにお伝えして、自分のことをよく知ってもらい、そんなお話をしたいと思います。

### ▶小学生時代

西小学校から転校して、豊西小学校に行くことになりました。最初は大橋の商工団地に住んでいました。新築で家を建てたから、豊西へ転校しました。

そして、そこに座ってらっしゃる村上(渾)幹事との初の出会いが、この豊西小学校なんですけど、今でも忘れもしない出来事があります。それは、転校初日から足がでかいとバカにされたこと。自分は小学校から体格が良かったんですけど、まさか、転校初日から足がでかいとバカにされるなんて思ってもみませんでした。

ただ、これをきっかけに、僕たちは大人になっても、なんでも話せる仲になっていくんです。

### ▶中学校時代

中学校時代はバスケー筋。そして、そこに座っている村上(渾)幹事、いや当時の呼び方だったら、村上キャプテンの元、共にバスケーにのめり込んでいました。全道大会に出場するなど、結構いいところまでいきました。

因みにこの頃は母親と姉のことは大好きだったんですけど、なぜか父親のことは嫌いで、話すことはほとんどありませんでした。

### ▶高校時代

高校生になると付き合いの友人も変わってきて、正直つまらなく、なんとなくの高校生生活を送っていました。高校は名寄高校だったんですけど、全く勉強しなかったんで、順位は下から数えて10番目とかそんな状態。刺激がなくつまらない高校生活でした。

ただ、少しずつ将来のことを考えるようになって、大学は工業系の大学に行くことにしました。

高校生になっても相変わらず父親との会話はほとんどありません。

### ▶大学時代

大学に入ると、もっとリアルに就職先を決めるという段階に入っていくんですけど、自分は幼少期の頃は後を継ぐという意識がありましたが、大人になってからは父親の会社を継ぐことなんて、全く考えたことなんてありませんでした。

うちの父親も、「会社は継がなくていいから、お前は

どっかいいところに就職しろ」と言っていました。

### ▶就職

そして大学も卒業し、北海道パワーエンジニアリングという、北電の下請けの会社に無事就職できました。給料もそれなり、休暇も取り放題、ほんとにいい会社でした。

自分はここで一生安泰!! そんな風に思っていました。もちろん名寄に戻って会社を継ぐなんていう考えは全くありません。この頃から少しずつ父親とも話すようになり、「せっかくだいいいところに就職したんだから、跡なんて継がなくていい、竹内電建は別のやつにやらせる。だから、お前は今のところで頑張りなさい」そんな話をした時もありました。

これは後から聞いた話なんですけど、父親が後を継いだ時にすごい苦労したらしく、その苦労を息子にはさせたくない、こんな考えをしていたようです。ただ、自分は一度も本人からそんな話をされたことはありません。

### ▶会社を継ぐ決断

では、そんな自分がなぜ、会社を継ぐことになったのか。そのきっかけとなったのが、母親が亡くなったことなんです。母親は今から10年前に亡くなりました。その頃の父親は本当に元気がなく、このままだったら大丈夫かな??と心配になるぐらいで、その時に、なぜかわかりませんが、名寄に戻って会社を継ごう!! そう決断したんです。

そして、父親と一緒に頑張っていこう。そんな思いで名寄に戻ってきました。

### ▶竹内電建に入って

竹内電建に入ってから、もう慣れないことの連続でした。最初は現場作業から始まり、専務になったら他の業者との調整などなど、色々大変でした。

そんなことをやっているうちに、あっという間に数年が経ち、皆さんもご存知の通り、今年1月に父親が亡くなりました。今年1年を振り返ると、とにかくしんどい1年でした。ただ、その分とても成長できた1年でした。

今回のお話で少しでも「竹内良平」がどんやつなのかと言うのが、皆さんに伝われば嬉しいです。

### ▶YouTube「TAKEDEN」

そして最後にみなさん、私YouTubeをやっていますので、チャンネル登録がお済みでない方は、大至急登録をお願いします。

YouTubeで「TAKEDEN」で検索してみてください。ありがとうございました。



## ■委員会・その他報告

会員増強選考委員会 水間 健詞 委員長

本日例会終了後に「会員増強選考委員会」を開催します。委員の方はお残りください。

2025-2026 年度  
国際ロータリーのテーマ

よいことのために  
手を取りあおう

2025-2026 年度 RI 会長  
フランチェスコ・アレツツォ

第 2500 地区ガバナー  
佐渡 正幸(釧路北 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

# 2025 ~ 2026 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2026.1.13(火)  
第 21 回例会  
通算第 3,182 回

第67代会長：長 久 和 敬  
副 会 長：白 木 剛  
幹 事：村 上 淳 哉  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編 集 担 当：喜 多 美 仁

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

職業奉仕月間・追悼記念週間

本日のプログラム

上期活動報告

次回の予告

1月20日(火) 第4回クラブフォーラム(職業奉仕担当)

## 前回例会の記録 2026.1.6(火) 新年交礼会

- 齊 唱 国歌、奉仕の理想
- 司 会 山田 康彦 SAA
- ビジター なし
- ゲ ス ト なし
- メ ニ ュ ー 新年お祝い膳
- 出 席  
会員 52 名 出席 38 名 出席率 74.5%
- 出席率訂正  
前週 70.5% 前々週 66.6%
- 欠 席 者 14 名  
上倉、家村、和泉、奥田、桑原、竹内、中島、野田、東野、  
村上(勝)、藪中、吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員
- 出席規定免除 1 名 内出席者 0 名
- メ ー ク ア ッ プ 報 告  
10月28日 岡田会員(名寄 RAC)  
11月11日、18日、25日 岡田会員(名寄 RAC)  
12月2日 岡田会員(名寄 RAC)  
12月16日 岡田、三津橋 各会員(名寄 RAC)  
12月23日 池田、大野、岡田、三瓶、松前、三津橋  
各会員(名寄 RAC)
- 誕 生 祝 い  
小田切(1日)、蝦名(5日)、白木(5日)、大野(6日)、  
奥田(6日)、高橋(伸)(11日)、高橋(直)(16日)、  
水間(21日)、吉川(21日)、中島(25日)、山岸(27日)、  
真鍋(30日) 各会員

### □結婚記念日のお祝い

東野(30日)会員

### □健康バッジ

蓮宗(11年)会員

蓮宗会員

### □ニコニコBOX

- ◎あけましておめでとうございます 長久会長
- ◎今年もよろしくお祈いします 白木副会長
- 村上(淳)幹事、山田 SAA、松前会員、喜多会員
- ◎これから半年リスタート頑張りましょう 大野会員
- ◎三男がドローン全国大会出場します 湯川会員
- ◎誕生日ありがとうございます。米山記念館行ってき  
ました 高橋(直)会員
- ◎伊勢で餅つきしてきました 水間会員
- ◎12月23日欠席してすみません 池田会員
- ◎新年あけましておめでとうございます 池田会員
- ◎箱根3連勝 藪中会員
- ◎健康バッジ(11年) 蓮宗会員



### ■会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長

皆さま 新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

牧伸二ではないけれど、「アーあヤンナッチャッタアーあ驚いた」。年明け早々、昔世界の警察官と言われた国が、こともあろうにある国の大統領夫妻を拘束・連行し、それも自国で裁判をするなんて、かの拉致の大国キム様に「男気を見せろ」と言われたのか、「やればできるジャン」と CM 風に褒められたのか、定かではないけれど、私としては横田めぐみさんの拉致のことも忘れないでくださいと、こともあろうに一言付け加え物申したいです。 無法者発祥の地の過の方に。

イヤー三が日、駅伝漬けでした。フレッシュグリーンの母校、藪中会員 2 度目の 3 連覇おめでとうございます。こんなに興奮した箱根は久しぶりです。残念ながら母校がもう一歩の方、来年の箱根に期待しましょう。

日本マラソンの父、駅伝の創設者「金栗四三」氏も、この第 102 回の大会をエキサイティング・スリリングな、両面を雲の上から堪能したのではないのでしょうか。



左から山岸会員、吉川会員、水間会員、高橋(直)会員、高橋(伸)会員、大野会員、蝦名会員、白木会員、真鍋会員

2004年に自分の名の「きんくり」杯を創設、第一回目の受賞者は、関東学連選抜チーム筑波大の「鐘ヶ江幸治」。その後、初代山の神、順天堂大の「今井正人」が3回、ニュー山の神、東洋大の「柏原竜二」も3回、今回の青学のシン山の神「黒田朝日」がMVPのダブル受賞。お山では神懸かり的なことが起こるのです。第87回大会の覇者、早稲田のタイムが初めて11時間を切り、今年の102回大会は10時間37分台と、前回より4分早くなり、どこまで高速化するのでしょうか。

番外編です。予選会で11～20位の各大学より1名、それ以外の大学のタイムの良い選手が6名、混成チームとして計16名が招集され、関東学生連合の名称で記録に残らない箱根路を走るのです。その中でも学業もシッカリとこなし、しかも思いのほか走りも1万メートル28分台の赤門の方が学連の仲間入りをして、今年は7区を駆け抜けて行きました。

2026年秋「大泉洋」主演で学連関連のドラマが出来るそうです。原作は「池井戸潤」の「俺たちの箱根駅伝」。テレビ局のプロデューサー・ディレクター・編成局長と、違う方法だけれど選ばれ、走れることに感謝と共に一つの糧にと、緋い交ぜの話の展開をどの様に連続ドラマに落とし込んで行くのか？楽しみなところです。

新たな年を迎え、更なる思い共に気持ちを引き締め、三役共々元気に進んで参りたいと思います。どうか、よろしくお願いたします。

## ■幹事報告 村上 淳哉 幹事

### 理事・役員会報告（1月6日(火)開催）

1. 今年の国際雪像彫刻大会は雪像大会が中止の為、毎年行いました支援は中止いたします。
2. 毎年行っているスキーパトロール赤十字奉仕団への寄付ですが、2月2日(月)15時30分から、名寄市役所でお渡しすることに決まりました。金額は3万円です。

### 幹事報告

3. 1月のロータリー月間は「職業奉仕月間」です。
4. 今後の日程について
  - 1月13日(火)12時30分「上期活動報告」  
※発表順はこの後紙面にて、各委員長へお渡しいたします。委員長は忘れずに準備をよろしくお願いたします。
  - 1月20日(火)12時30分「第4回クラブフォーラム（職業奉仕担当）」
  - 1月27日(火)17時15分「第9回理事・役員会」  
18時「夜間例会」
  - 2月3日(火)12時30分「第5回クラブフォーラム（国際奉仕担当）」
  - 2月10日(火)12時30分「ゲスト卓話」
  - 2月17日(火)12時30分「ゲスト卓話」
  - 2月24日(火)17時15分「第10回理事・役員会」  
18時「夜間例会」

## ■委員会・その他報告

なし

# 令和8年 名寄RC新年交礼会



2025-2026 年度  
国際ロータリーのテーマ

よいことの  
ために  
手を取りあおう

2025-2026 年度 RI 会長  
フランチェスコ・アレツツォ

第 2500 地区ガバナー  
佐渡 正幸(釧路北 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

# 2025 ~ 2026 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2026.1.20(火)  
第 22 回例会  
通算第 3,183 回

第 67 代会長：長 久 和 敬  
副 会 長：白 木 剛  
幹 事：村 上 淳 哉  
編集責任者：公共イメージ委員会  
編集担当：喜 多 美 仁

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

職業奉仕月間・追悼記念週間

本日のプログラム

第 4 回クラブフォーラム(職業奉仕担当)

次の予告

1 月 27 日(火) 夜間例会

## 前回例会の記録 2026.1.13(火) 上期活動報告

□斉 唱 四つのテスト

□司 会 山田 康彦 SAA

□ビジター なし

□ゲ ス ト なし

□メニュー ローストビーフ丼

□出 席

会員 52 名 出席 24 名 出席率 47.0%

□出席率訂正

前週 74.5% 前々週 70.5%

□欠 席 者 27 名

上倉、和泉、蝦名、大野、奥田、小野寺、笠原、桑原、  
後藤、坂田、三瓶、竹内、富永、中島、野田、東野、  
藤田、松前、真鍋、水間、三津橋、村上(勝)、藪中、  
吉川、吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員

□出席規定免除 1 名 内出席者 0 名

□メイクアップ報告

なし

□ニコニコBOX

◎上期活動報告をされた皆様ありがとうございました  
長久会長

◎上期活動報告をされた皆さんお疲れさまでした  
白木副会長

◎上期活動報告終了しました  
湯川委員長、池田委員長、山田 SAA

◎中 2 の娘が北海道中学生シングルスソフト  
テニス選手権大会で 4 位になり、都道府県対  
抗全日本中学生ソフトテニス大会の北海道  
代表に選ばれました 有田会長エレクト

◎ちょっと良いこと 長久会長

### ■会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長

皆様こんにちは。前回の様に歌からの挨拶の  
リードは取りません。

本日は「上期活動報告」です。委員長の皆様よ  
ろしくお願いいたします。そして、今月は「職業  
奉仕月間」ですので、ロータリーにおける「職業  
奉仕」について、その歩みを簡単に振り返りたい  
と思います。

ロータリーの職業奉仕とは、「ロータリーの綱  
領」の作成過程で生まれた奉仕活動の実践原理で  
あります。職業奉仕の考え方は、1920 年代に英  
国のパスコーとカーターによって整理され、「ク  
ラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕」という三つの実  
践の道が示されました。これが後に国際奉仕を  
加えた四大奉仕へと発展し、現在のロータリーの  
基本構造となっています。その後、しばらく職業  
奉仕は注目されませんでした。1987 年にケ  
ラー会長が「職業奉仕に関する声明」を発表し、職  
業奉仕を“個々のロータリアンが職業生活の中で

実践する倫理的責任”として再定義しました。高い道徳性、公正さ、職業の品位の尊重、そして職業上の能力を社会に役立てることが強調されています。

この流れは1989年の「ロータリアンの職業宣言」、さらに2011年・2014年の「ロータリーの行動規範」へと受け継がれ、現在の職業奉仕の基盤となっています。

職業奉仕の源流はロータリーの根本理念である「奉仕の理念」にあります。国際奉仕が大きく発展する中でも、私たち一人ひとりが職業人として高い倫理を保ち、関わる人々に誠実である事こそ、職業奉仕の神髄です。

会員として歴史と理念を理解しつつ、地域社会の生活向上と、自らの職業を通じた内面的な奉仕の実践に努めて参りましょう。

## ■幹事報告 村上 淳哉 幹事

1. 2月10日(火)18時より「第2回インフォーマルミーティング」が開催されます。入会3年未満の方は是非ご参加よろしくお願いたします。入会3年以上の方でも参加可能です。締め切りは1月26日(月)まで。
2. 下期会費を期限までにお支払い願いますよう、よろしくお願いたします。
3. 今後の日程について  
1月20日(火)12時30分「第4回クラブフォーラム(職業奉仕担当)」  
1月27日(火)17時15分「第9回理事・役員会」  
18時 「夜間例会」

## ■上期活動報告

職業分類・会員増強選考委員会 水間 健詞 委員長  
(播本 雅津子 会員代読)

上期は富永会員、竹内会員の2名が入会いただき感謝申し上げます。

下期はさらに増強を図るため、現在鋭意アプローチ中です。



## 親睦活動委員会 湯川 孝一 委員長

1. 例会に早めに会場入りし、入り口でお迎えし配席表に従い席へご案内をしました。また、ネームプレートをお渡ししながら、入会年度の浅い会員を覚えていただけるように努めました。
2. 月初めの例会では、該当月の会員の誕生日と結婚記念日を紹介し、記念品・お花を贈り、お祝いしました。
3. 入会間もない会員には、早く馴染めるように配慮し、楽しく例会や活動に参加していただけるように努めました。



以上を中心に上半期を取り組んでまいりました。下半期につきましても同様に会員の絆を深める為の潤滑油として委員会一同、力を入れてまいります。

## ロータリー情報委員会 山岸 眞理 委員長

RIからの情報や地区・分区からの情報を会員に伝えることを目的にして活動しています。

1. 「ロータリーの友拾い読み」と称して、その月に発行された「友」の中から気になる記事、気に入った記事を選び、毎月の夜間例会で会員に紹介しました。  
7月はガバナー公式訪問で休み  
8月友愛の広場から、安部光壺氏の「ロータリー活動は権利か義務か？」  
9月 SPEECH から、小平暁雄氏の「生成 AI の全貌」  
10月友愛の広場から、峰松敏夫氏の「地球を想い地域で動く」  
11月 SPEECH から、中竹竜二氏の「これからの時代に求められるリーダーの在り方」  
12月クリスマス家族会で休み



下期も続けていく予定です。

2. ラーニングファシリテーターの松前 衛会員と相談し、10月16日インフォーマルミーティングを行いました。坂田 仁会員を講師に依頼し、ロータリーの基礎知識を深めました。

下期は、2月10日(火)、今年度2回目のインフォーマルミーティングを予定しています。大野真一郎会員に講師を依頼しています。

#### 出席委員会 高橋 伸典 委員長

年度当初に掲げた活動計画について、会員の皆様の多大なるご協力のもと、ある程度の実進を進めることができました。



LINEによる、遅延報告や欠席等の連絡およびメイクアップの実施には、特段のご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

クラブ会報においても、出席率及びメイクアップ率を報告しておりますが、100%例会を除いた出席率は、

7月 69.8% 8月 71.0% 9月 70.6%  
10月 68.3% 11月 69.2% 12月 68.6%  
1月 74.5%です。

平均しますと69.5%となり、上半期100%例会3回とメイクアップを含めると74.3%です。

メイクアップ率は10.9%です。

下半期も出席率向上に向け、皆様のご協力をお願い申し上げます。

#### プログラム委員会 笠原 裕治 委員長

(梅野 博 会員代読)

当委員会の上半期の活動は以下のとおりです。

1. 通常例会の際に卓話を実施しました。内容は以下のとおりです。

- 11月18日 会員卓話 (担当：峯会員)



- 12月2日 会員卓話 (担当：富永会員)
- 12月16日 ゲスト卓話 (ゲスト：門田澄佳様)
- 12月23日 会員卓話 (担当：竹内会員)

2. 下半期も通常例会の際、充実したゲスト卓話、会員卓話を実施できるよう手配いたします。
3. 例会の予定は例会予定表をご参照ください。

#### 職業奉仕委員会 川瀬 邦裕 委員長

10月21日(火)「職場訪問例会」として、大野土建株式会社新社屋(大野会員)にて開催いたしました。

来週、クラブフォーラムを担当いたします。

下期も引き続きよろしくお願いたします。



#### 社会奉仕委員会 池田 幸司 委員長

1. 地域社会の安心・安全活動として、交通安全運動への参加協力《予定》4月14日(火)第2例会
2. 名寄市スキーパトロール赤十字奉仕団への支援活動《予定》2月2日(月)15時 3万円の寄付 (市役所訪問)
3. 環境美化運動として、公共施設(公園)等の清掃活動、植樹等
  - 清掃活動《予定》5月12日(火)第2例会
  - 名寄商工会議所様との合同事業「地域緑化事業」 「エゾヤマザクラ植樹」 長久会長以下13名の参加 9月29日(月) サンピラーパーク
4. ローターアクトクラブの実施する社会奉仕活動への参加協力《未定》



5. 必要であれば、他のクラブ奉仕委員会、奉仕プロジェクト委員会と連携し、新たな奉仕プロジェクトのニーズを探り、その具現化に向けた活動

《未定》

6. 第8回クラブフォーラム(社会奉仕委員会担当)

《予定》4月7日(火)第1例会

## 国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学委員会

喜多 美仁 委員長

### 国際奉仕と国際交流

- ・名寄市の国際交流活動への参加と協力ですが、今年度は「なよろ国際雪像彫刻大会」が中止になったことにより昼食の提供ができなくなりました。
- ・書き損じハガキ、使用済み切手等を募集しておりますので、ご協力をお願いいたします。



### ロータリー財団・米山記念奨学会

- ・10月7日(火)第3回クラブフォーラムにおいて米山記念奨学金について卓話を行いました。
- ・11月9日(日)地区ロータリー財団補助金管理セミナーにオンラインで参加いたしました。
- ・11月11日(火)第4回クラブフォーラムにおいてロータリー財団について卓話を行いました。
- ・2月3日(火)第6回クラブフォーラムにおいて、国際奉仕について卓話を行う予定です。
- ・ロータリー財団、米山記念奨学会、ポリオプラスへのご協力をお願いいたします。

## 青少年奉仕・ローターアクト・奨学委員会

高橋 直樹 委員長

奨学金に関しては過日11月26日に奨学生4名へ手渡しでお渡ししてまいりました。



クリスマス例会まで参加を頂きました。ありがとうございました。

また、相手に会ってお話ができる身近な奉仕活動の一つだと感じました。

名寄市の部活動は、教員の働き方改革と生徒の主體的な活動推進のため、「NAYOROスタイル」として大きな改革を進めており、2025年9月からは運動部活動を拠点校方式に移行し、休日活動は地域クラブへ移行(地域移行を検討)、平日の部活動も段階的に地域移行を進める方針です。

小中学校の部活動の動きを見ながら青少年の奉仕として何か提案できればと考えております。

## 会場監督 山田 康彦 SAA

1. 例会の次第につきまして、副会長・幹事も相談し進行しましたが、予定よりも早く終わる事もありました。
2. 席次につきまして、副SAAの提案に基づき3か月に1度組み換えを行い、短い昼食の間ではありますが、皆様が満遍なく交流と親睦が図られるよう努めました。
3. ニコニコBOXに関しては、上期、大変多くのご協力をいただき誠にありがとうございました。



下期に関しても、皆様の自主的な篤志にご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## ■委員会・その他報告

なし

2025-2026 年度  
国際ロータリーのテーマ

よいこと  
のために  
手を取りあおう

2025-2026 年度 RI 会長  
フランチェスコ・アレツツォ

第 2500 地区ガバナー  
佐渡 正幸(釧路北 RC)



THE ROTARY CLUB OF NAYORO  
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

# 2025 ~ 2026 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2026.1.27(火)  
第 23 回例会  
通算第 3,184 回

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)  
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)  
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内  
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571  
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

第 67 代会長: 長 久 和 敬  
副 会 長: 白 木 剛  
幹 事: 村 上 淳 哉  
編集責任者: 公共イメージ委員会  
編集担当: 喜 多 美 仁

今月のテーマ

職業奉仕月間・追悼記念週間

本日のプログラム

夜間例会

次回の予告

2月3日(火) 第5回クラブフォーラム(国際奉仕担当)

## 前回例会の記録 2026.1.20(火) 第4回クラブフォーラム(職業奉仕担当)

□ 唱 我等の生業  
□ 司 会 山田 康彦 SAA  
□ ビジター なし  
□ ゲスト なし  
□ メニュー 魯肉飯

□ 出席  
会員 52 名 出席 30 名 出席率 58.8%

□ 出席率訂正  
前週 62.7% 前々週 74.5%

□ 欠席者 22 名  
上倉、和泉、遠藤、岡田、奥田、小野寺、桑原、坂田、三瓶、  
中島、野田、蓮宗、東野、真鍋、水間、三津橋、村上(勝)、  
藪中、吉川、吉田(次)、吉田(肇)、和田 各会員

□ 出席規定免除 1 名 内出席者 1 名  
長谷川(良)会長

□ メイクアップ報告  
1 月 6 日 竹内会員(名寄 RAC)  
1 月 13 日 蝦名、大野、後藤、富永、藤田、松前、藪中  
各会員(名寄 RAC)

□ ニコニコBOX  
◎クラブフォーラムご清聴ありがとうございました  
川瀬委員長  
◎川瀬委員長クラブフォーラムありがとうございました  
長久会長、白木副会長、村上(淳)幹事  
◎第77回アサヒ北海道写真展入選しました 山岸委員長  
◎名寄サンピラースノーマラソン 10km 優勝しました  
播本会員  
藤田会員  
◎ちょっと良いこと

■ 会長挨拶及び報告 長久 和敬 会長  
皆さん、会社、業界、各団体の新年会を無事終え、一息ついた頃でしょうか。これから厳しい冬の時期になりますが、いつも通り変わらず元気に、例会に参加いただければ幸いです。  
昔、職業奉仕は日本ではロータリーの金看板と言われた時期があったと思います。何処に行ったのでしょうか。無くなった訳でもなく、ただ世界的に単に忘れ去られた時期があったのです。そのお陰で日本のロータリアンは、東洋的な倫理観・哲学的な思考・考察など、あらゆる角度から考え抜いて進化したのではないのでしょうか。古くは、小堀憲助・深川純一・田中毅・本田博己、数多

な著書が生まれ、今に至っています。詳しくは My Rotary の釧路北パストガバナー足立功一氏のガバナー月信 Vol.7 「ロータリーの職業奉仕」を参照してください。職業奉仕月間は 2004 年に 10 月を指定していたのが、2014 年に大幅に特別月間の変更があり、それに伴い 1 月へ移行されました。クラブおよび地区は、職業奉仕月間を以下のために活用するよう奨励されています。

1. 可能であれば、地区レベルの行事でロータリーボランティアを表彰する。
2. ロータリー親睦活動への関与を推進する。
3. 職業奉仕活動または、プロジェクトを提唱する。
4. 空席の職業分類に会員を入会させるために会員増強活動を推進する。

私的には、四つの中で理解できそうなのは二つで、後は何じやいなです。

ボランティア・親睦活動に職業奉仕との結びつきを、RIは何を考えて四大奉仕を作り上げたのか? 「Four Avenues of Service」の理念も理屈も通りそうもない。私の頭が固いのか、読解力がないのか、今回も「ロータリー情報ハンドブック 2020 版」にヒントをへて感謝しつつも、八つ当たり気味話となりました。お許しください。  
会長報告

遅くはなりましたが、昨年「ゲスト卓話」でお越しいただいたドイツ在住の嶋田広子さんよりメールでクリスマスカードが届いていました。例会での卓話お礼、これからもよろしく願いますとのコメントが添えられ、ご夫婦とお子さんとの湖畔でのスナップ写真でした。

### ■ 幹事報告 村上 淳哉 幹事

1. 2月10日(火)18時「第2回インフォーマルミーティング」  
入会3年未満者は是非ご参加お願いします。入会3年以上者も参加可能。締め切り1月26日(月)まで。
2. 今後の予定について  
1月27日(火)17時15分 「第9回理事・役員会」  
18時 「夜間例会」  
2月3日(火)12時30分 「第5回クラブフォーラム(国際奉仕担当)」  
2月10日(火)12時30分 「ゲスト卓話(名寄市消費生活センター 宇都由香里様)」  
18時 「第2回インフォーマルミーティング」  
2月17日(火)12時30分 「ゲスト卓話(名寄市社会福祉協議会 鶴原真央様他実習生3名)」  
2月24日(火)17時15分 「第10回理事・役員会」  
18時 「夜間例会」

■第4回クラブフォーラム（職業奉仕担当）  
「職業奉仕と四つのテスト –その誕生から実践まで–」  
職業奉仕委員会 川瀬 邦裕 委員長

ロータリーに入会しておよそ10年、正直、これまで「職業奉仕」という言葉を何となく理解したつもりで過ごしてきました。今回、職業奉仕委員長を引き受けたことをきっかけに、「職業奉仕とは何か」を自分なりに真剣に考え始めたところです。



ロータリーを象徴する「四つのテスト」がどのように生まれ、そして今の私たちの仕事やクラブ活動の中で、生かすことができるのかをお伝えしたいと思います。

「職業奉仕の本質」

ロータリーの目的第2項には、職業奉仕のエッセンスが明確に示されています。

「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」

職業奉仕は五大奉仕の単なる二番目の項目ではなく、他のすべての奉仕に「倫理」と「プロフェッショナリズム」という軸を与える役割を担っています。クラブ運営をどうするか、社会や世界にどう奉仕するか、その土台にあるのは、私たち一人ひとりが自分の職業をどう捉え、どう実践しているかということだからです。

ロータリーは異業種の集まりで、「お互いの職業を紹介し合う場」「ビジネスチャンスを得る場」というイメージが先に立つこともあります。しかし、職業奉仕の中核は、自分の職業そのものを高潔に保つこと、そして自分の専門性を生かして社会に貢献することにあります。

つまり、「何の仕事をしているか」以上に、「その仕事をどんな姿勢で行っているか」が問われているのです。日々の業務で、患者さんやお客様、取引先、同僚や部下に対して、どれだけ誠実であろうとしているか。短期的な利益よりも、長期的な信頼を大切にしているか。この職業観こそが、ロータリーの職業奉仕の核心です。

「四つのテスト誕生の物語」

時は1932年、世界大恐慌の真っただ中。アメリカでは多くの企業が倒産し、失業者があふれていました。そんな中、シカゴ・ロータリークラブの会員、ハーバート・J・テイラーが、経営危機に陥った「クラブ・アルミニウム社」の再建を引き受けることとなります。

資産を大きく上回る借金を抱え、従業員たちも希望を失いかけていた状況で、テイラーが考えたことは、再建の鍵は「商品」や「戦略」だけではなく、「人間の誠実さ」「会社の倫理」にあるということでした。

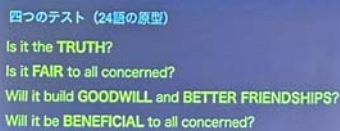
1932年7月のある朝、テイラーは机にひざまずいて祈りを捧げ、その後、白い紙に短い自問の文章を書きつけました。それが四つのテストの原型です。

Of the things we think, say or do

(私たちが考え、話し、行うことについて)

- Is it the TRUTH? (真実かどうか)
- Is it FAIR to all concerned? (関係者全員に公平か)
- Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS? (好意と友情を深めるか)
- Will it be BENEFICIAL to all concerned? (みんなのためになるか)

たった24語です。しかし、テイラー自身がこの四つの質問で自社の広告やセールストーク、文書を点検したとき、書き換えなければならないものが次々と出てきました。短期的には損をすることもありますが、長期的に信頼を築くには、誠実さを貫くしかないと決断したのです。



興味深いのは、この指針の普遍性を確かめるために、テイラーが異なる宗教的背景を持つ4人の部長に相談したことです。ローマン・カトリック、クリスチャン・サイエンス、正統派ユダヤ教、長老派。全員が「自分の宗教の教えとも調和している」と答え、「実務で用いれば、必ず成功をもたらす」と同意しました。

この指針を実際に適用した結果、クラブ・アルミニウム社は破産寸前の状態から立ち直り、20年間ですべての負債を完済し、健全な企業へと成長しました。「倫理は経営の足かせではない」むしろ、倫理こそが長期的な信頼と利益を生む基盤であることを証明したのです。「ロータリーの倫理指針へ」

1942年、国際ロータリー理事のリチャード・バーナーが、四つのテストをロータリー全体の倫理指針として正式に採用すべきだと提案しました。クラブ・アルミニウム社の劇的な再建という実績は、すでにロータリアンの間で広く知られていました。

1943年1月、国際ロータリー理事会はこれを正式に承認し、四つのテストは「職業奉仕プログラムの一部」として、そして「ロータリアン全体の倫理指針」として位置づけられることになりました。第二次世界大戦の真っただ中、倫理や価値観が根底から揺らいでいた時代に、国や立場を超えて共有できる倫理の物差しを示した意義は大きなものでした。

1954年から55年にかけて、テイラーが国際ロータリー会長に就任し、ロータリー創立50周年を記念して、四つのテストの著作権を国際ロータリーに寄付しました。これにより、四つのテストは完全にロータリーの財産となり、世界中で自由に使われるようになったのです。

「日本での受容と実践」

1954年、日本でも四つのテストの邦訳が公募され、東京RCの本田親男会員の和訳が採択されました。それが現在私たちが使っている日本語訳です。日本社会はもともと「信用」「信頼」を非常に重んじる文化です。「暖簾を大事にする」「看板に傷をつけない」といった言葉があるように、目先の利益よりも長期的な信用を大切に考える方が根付いています。四つのテストは、こうした日本の職業倫理と深く響き合うものがあります。

私自身、鍼灸院を経営する中で、この問いと向き合う場面があります。例えば、患者さんに対して「もっと頻繁に通院してもらえれば売上は増える」と分かっているにもかかわらず、本当に必要な治療の回数だけを提案する選択をすることがあります。その瞬間には短期的には収入を減らす選択かもしれませんが、「しかし、「真実かどうか」「患者さんのためになるか」という四つのテストに照らせば、それが正しい判断だと確信できます。そして長期的には、その誠実さが信頼を生み、患者さんが安心して通い続けてくれる結果につながっていくのです。

「おわりに」

四つのテストを、壁に掲げて終わりにするのではなく、私たちが判断に迷った場面で取り出して使う実用の道具として、ぜひ活用していただきたいと思います。ビジネスの現場でも、クラブ運営でも、家庭でも、何か決断を迫られたとき、「真実か?」「公平か?」「友情を深めるか?」「みんなのためになるか?」この4つの問いを自分に投げかけてみる。それだけで、私たちの判断は、きっとより誠実で、より長期的な信頼を生むものになるはずです。

1932年に破産寸前の会社を救った24語の問いかけは、90年以上が経った今も、私たちの羅針盤であり続けています。この四つのテストを、日々の実践の中で生かしていきたいと思います。

最後になりましたが、この卓話の準備にあたり、坂田会員、大野真一郎会員から貴重なアドバイスをいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

■委員会・その他報告  
なし